



# わかなん

若草南小学校学校だより



学校教育目標  
「学びを深め 心豊かなたくましい子ども」

令和4年5月19日 No. 2  
発行者 校長 浅利 進

笑顔あふれる学校 学び合い、高めあい、信頼し合う、地域と共にある学校づくり

## 授業参観及び、PTA資料の検討ありがとうございました。

4月28日に地区ごとの授業参観がありました。入学後、そして進級後、多くの子供たちが新しい仲間に出あったりクラスや担任が変わったりした中で、どの様な様子で学習をしているか、保護者の皆様には短い時間ではありますがご覧いただけたいと思います。感染症予防についてもご配慮いただきありがとうございました。



また、本来であればPTA総会、学年部会で本校の今年度の教育活動についてご理解いただく機会を設定したかったのですが、昨年同様各自で資料を検討し、学校にご意見を寄せていただくこととなりました。保護者の皆様からのご意見はよく吟味し、本校の教育活動に生かしていきたいと考えています。

今後もお気づきの点や、ご心配な点がありましたら、学校へ連絡をお願いします。これからも職員一同努力し、子どもたちの「笑顔あふれる学校」を目指していきます。ご理解、ご協力をお願いします。

## 6年生修学旅行 55人の思い出の旅。

4月20日(水)から22日(金)の3日間、6年生55人と引率7名で修学旅行に行ってきました。出発前は感染症や天候など心配な要素は多かったのですが、無事に6年生全員で出発することができました。初日は鎌倉へ。大きな仏像を拝観し、長谷寺まで散策を行いました。途中お土産を買ったのですが、事前に調べた場所で無事買うことができたようです。道沿いにあったグミを売るお店では、店主の方が修学旅行生にはサービスということで、買った児童全員におまけをつけてくれました。笑みが浮かぶような思い出ですね。1日目の宿は「大磯プリンスホテル」で、海沿いの素敵なホテルでした。今年の修学旅行は感染症対策のため、1部屋を少人数で過ごすことを前提に、2日間ともホテルへの宿泊となりました。全体で話し合う場所はあまりなく、食事の場所で1日の反省や話し合いを行いました。この6年生は宿泊行事が初めてということもあり、実際にミーティングでは先生に教えてもらう場面もありましたが、どのグループも真剣に話し合う姿が印象に残りました。2日目は幸い天気も崩れず、小田原城、箱根の関所、清水みなとクルーズと順調に見学でき、最後の東海大学海洋博物館・自然史博物館で惜しくも雨に降られましたが、それほど濡れることもなく無事に「ホテルアソシア静岡」に到着しました。2日目はほとんどが歩いたり見学したりという日程だったにもかかわらず、疲れも見せず見学することもことができました。夜はテーブルマナーを教わりましたが、聴く態度やマナーが素晴らしいとほめて



いただきました。3日目は登呂遺跡を見学し、昔の生活について学び、明治なるほどファクトリーでは、明治製菓のグミとチョコレートについて見学し、うれしいお土産をもらいました。最後に地震防災センターを見学し、いつ起きるか分からない災害への対処の仕方や、事前の準備について学びました。地震の体験もさせてもらいましたが、震度7という最大級の



揺れの体験は大人だけということで、引率した先生方が体験したのですが、揺れる先生方を見る児童はなぜか嬉しそうでした。

今年度の修学旅行は、コロナウイルス感染症の状況を考え、4月の実施となりました。市内でも早い取組で、企画した担任2人も準備が大変だったと思います。しかし、とても緻密な計画がされていました。お世話になった、旅行会社の方、カメラマンさん、そして何より、バックアップして下さった保護者の皆様に感謝しています。

6年生はたくさんの経験と共により思い出の旅ができたと思います。これから、この若南のリーダーとして活躍してくれることでしょう。そして、6年生が留守の間しっかり学校を守ってくれた、5年生を中心にした全児童の皆さんと、この若草南小学校をさらに盛り上げてくれると思います。

## **安全で安心な学校づくりに協力していただいています。(感謝です)**

本校では、安全で安心な教育活動が行える学校づくりに多くの方に協力していただいています。例年紹介している学校ボランティアの皆様。今年も校庭の植木の剪定などの環境保持、授業で使用する教材の作成や補修等をして下さっています。毎日の登校の見守りをしてくださっている交通ボランティアの皆様。毎日晴雨に関係なく、子どもたちの交通安全に努力してくださっています。本当にありがとうございます。

今年度になってから、いくつか若草南小学校を大切にしてくれているな、という出来事がありました。一つ目は地域の区長様から連絡があり、地域の方から小学校の通学路の状況について、きちんと取り組んでいるかという問い合わせがあった、と教えていただきました。若草地区は細い道や交差点が多くあり、小学生の通学に関して心配している方がいることに感謝したいと思いました。小学校ではPTAの役員の方をお願いをして通学路点検をしてもらったり、引き取り訓練の際に保護者の方と下校しながら通学路を確認してもらったり、教職員も4月の最初に通学路を確認する作業も行っています。しかし、時間がたてば状況は変わるものです。通学路に危険な箇所や不安な点があれば学校にお知らせしていただけるとありがたいです。二つ目は学校付近の注意が必要だと思われる場所の補修をして下さった保護者の方がいたことです。学校でも簡易に手を入れていたのですが、その方は自主的にお子様と一緒にしっかりと補修してくださり、さらに安全にしてくださいました。ありがとうございました。

三つめは市内の県議会議員の方が、浅原地区の(株)田丸様前の信号付近で子どもたちが登校の際通行する横断歩道付近の整備について関係機関に働きかけて下さったことです。この信号付近は児童の待機場所として、昨年民生委員さんの働きかけで、待機場所を広くしてもらった場所です。今回は地域・学校からの要望を受け、すぐに行動に出て下さいました。5月12日には場所の確認に来てくださり、同時に警察、県と市の道路整備課、市教委、本校の教頭、PTA副会長、地域の方と多くの方に声をかけ、具体的な整備に向けて確認していただきました。早い段階で整備されると思います。

多くの方が見守り、支えてくださる若草南小学校は、これからも学校、保護者、地域が一体となって子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えています。